(様式第3号)

企業・団体名(高山電業株式会社)

SDGs達成に向けた具体的な取組(要件2) 【R5.11.30様式改定】

カ									主なSI	OGs (17ゴ-	-ルと1	69ター	ゲット)	関連	項目		
テゴ	チェック項目	取組	【非該当】 の場合	【予定】の 場合	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載)	1	2	_	_	_	7			11 12	_	_	_	_
リリ		選択入力	選択入力	(【非該当】を選択した場合はこちらに理由記載)	100 8444	<u></u>	3 17711 -/v/•	MI 6	7	7 that man in	**************************************	10:22:22	Variation (No.	13 11115	H SHOTT	<u>***</u>	₹ 1°₩	
	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出身などによる差別を防ぐ教育体制や相談体制を 整備し、差別がないことを確認している	基本			・雇用、教育、昇進などにおいて、性別や年齢による差別をしない体制を構成している。				5	.1 .2 .5		8.5 8.7 8.8	10.3				1	6.1 6.2 6.7
	【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談 体制を整備している	基本			・ハラスメントの防止に関する規定を設けている。				5	.1 .2 .5		8.5 8.8					1	6.1
	【労働時間】 ・過度な長時間労働の防止に取り組んでいる	基本			・労使による36協定を締結している。							8.5 8.8						
	【外国人労働者】・外国人労働者に対する差別、人権侵害がないことを確認している	基本	【非該当】		・現在、外国人労働者の雇用はありません。				4.4			8.7 8.8	10.2 10.3					
人権	【労働安全衛生】・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる	基本			・各所から事故事例の通達があった場合、社員全員への周知を行っている。 ・就業規則に「安全衛生」について記載している。			3				8						
労働	【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良好に維持できるように対策に取り組んでいる	基本		【予定】	・メンタルヘルスに関する方針や計画を策定する。			3										
	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)が、十分に活躍できる環境 の整備に取り組んでいる	基本			・定年を60歳としているが、60歳以降も積極的に再雇用を行っている。 ・長野県の「社員の子育て応援宣言」に登録している。					.1		8.5	10.2					
	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している	基本			・業務に必要な資格や免許の取得を推進している。 ・講習会への参加や試験に関する費用負担など様々な面でサポートしている。				4 5	.5		8	9					
	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している	基本			・現在バート採用および派遣社員の採用は実施していないが、採用する場合には「同一労働同一賃金」等の原則に沿った対応を行う。 ・長野県の「社員の子育て応援宣言」に登録している。				5	.5		8.5	10.3					
	【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等に取り組んでいる	チャレンジ			・年1回、会社にて全社員が健康診断を実施している。 ・対象者には協会けんぽの特定保健指導を実施している。 ・協会けんぽの「健康づくりチャレンジ宣言」を行っている。			3				8						
	【廃棄物】 ・廃棄物の管理を適切に行い、適切な処理に取り組んでいる	基本			・産業廃棄物は分別をし、産廃業者にて適切な処理を 行っている。 ・マニフェストの保管、管理を行っている。									11.6 12		14.1		
環	【エネルギー・温室効果ガスの現状把握】 ・自社のエネルギー使用量、温室効果ガス排出量を把握している	基本			・自社の屋根に太陽光発電設備を設置し、電力モニタ 等で電力使用量を把握している。						7.3				13			
境	【省エネ・温暖化対策の計画・取組】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる	基本			・自社の屋根に太陽光発電設備を設置し、電力使用 量の削減に努めている。						7.2 7.3			12.	13.3			
	【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の抑制及び適切な使用 に取り組んでいる	基本			・法令等で規制されている有害物質を把握し、産廃業者にて適切に処理をしている。			3.9		6.	3			11.6 12.	4			

ſ	カ				1	- 11 11 1 ₂ A-			主なS	DGs (17ゴ-	-ルと169	ターケ	デット)	関連	車項目			\neg
	テ	チェック項目	取組	【非該当】 の場合	【予定】の 場合		2	3	4	5 6	7	8 9	10	11 12	2 13	14	15	16	17
	ゴリ	/ エノノス ロ	レベル	選択入力	選択入力	(県などの取得認証があれば、併せて記載) (【非該当】を選択した場合はこちらに理由記載)	2 :::	3 *************************************	4 titie** 5		7 mar-mare (2)	**************************************	10 cateern 4 ⊕ ►	ALL CO	13 :::::	14 *::****	15 t:::::: 11 <u>•</u> ====================================	67:00 P	8
15		【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している	基本			・環境に配慮した材料を使用し、生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している。				6.0	6						15		
16		【3Rの推進】 ・リデュース、リユース、リサイクルに取り組んでいる	基本			・社内で使用するものは裏紙を使用するよう努めている。 ・現場、事務所で出るゴミの削減、分別に努めている。								10	3	14.1			
17		【水の管理】 ・水資源の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に取り組んでいる	チャレン ジ			・節水タイプのトイレにするなど、節水に努めている。				6.4									
18	環境	【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得している	チャレンジ					3.9		6	7			12	2 13.3	3 14	15		
19		【環境情報開示】 ・環境の取り組みに関する情報を正しく開示している	チャレン ジ											12	.6				
20		【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる	チャレンジ			・社屋に太陽光発電設備を設置し、再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる。 ・公共施設の屋根に太陽光発電設備を設置し、発電を行っている。					7.2				13				
21		【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる	チャレン ジ			・会社の敷地内にEVコンセントを設置している。 ・効率よく車移動することで、ガソリンの消費を削減して いる。								12	.2 13	14	15		
22		【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に周知している	基本			・就業規則に、「汚職・贈収賄禁止」に関する事項を記載している。												16 16.5	
23		【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している	基本			・社員に不正競争行為に関与しない方針を周知徹底している。												16	
24		【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる	基本		【予定】	・今後、知的財産権の取得、管理等を行っていく。						8.2 8.3 9							
25	公正な事業	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本			・社員の個人情報に関しては、鍵のついている場所に厳重に 保管している。 ・顧客情報に関しては、社内でルールを定め、取り扱いには 十分に注意をするように徹底している。												16	
26	煙	【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	チャレン ジ	【非該当】		・自社では鉱物の取り扱いはしていません。												16	
27		【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系へ の悪影響の防止、倫理面での適切な対応(ハラスメント・汚職・贈収賄防止)に ついて認識を共有し、共に取り組んでいる	チャレン ジ		【予定】	・今後、取引先業者との認識の共有、取り組みを推進していく。				5		8	10	12	2 13	14	15	16	17
28		【パートナーシップ構築宣言】(R5.9.5~追加) ・中小企業庁等が推進する「パートナーシップ構築宣言」を作成・公表している	基本			・「パートナーシップ構築宣言」を作成、公表している。		3				8 9	10						17

Γ					1	- 11 11 to - 15			=	上なS[Gs (7ゴー	ルと16	9ター	ゲッ	h)	関連に	頁目		
		チェック項目	取組	『非該当』	【予定】の 場合 選択入力	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載)	1	2		4 {									5 1	6 17
		, エククスロ	レベル	の場合 選択入力	選択入力	(東などの取得路証があれば、)がせてに取り (【非該当】を選択した場合はこちらに理由配載)	ton. Avend	2 :::	******* 4 **/*	1 1	<u>Å</u>	7 Statement	* iiii	10 satram	11 2500 Alle	©O IS ≡≡E	•	15:	16 73	7 ₩
29		【製品・サービスの安全性】 ・製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本			・使用する材料は、各種認定マークのついているものを 使用するよう心がけている。			3.9							12.4				
30	製品・サー	【品質保証】 ・品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している	基本			・使用する材料は、各種認定マークのついているものを 使用するよう心がけている。							Ş	1						
31	- ビ ス	【環境配慮】 ・環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる	チャレン ジ			・太陽光発電設備やエコキュートなど環境に配慮した 製品や省エネ製品などの提案、販売を行っている。					6					12	13	14	15	
32		【社会課題解決】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる	チャレン ジ			・太陽光発電設備や蓄電池の提案、販売を行っている。	1	2	3	4	6	7	8 9	10	11	12	13	14	15 1	6 17
33	7 +	【地域への配慮】 ・自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している	基本			・地域への影響を考え、把握し、適切な作業を現場で行っている。				4			ę		11	12		14	15	17
34	地域貢献・	【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	チャレン ジ			・地域のイベントなどに毎年携わっている。				4					11			14	15	17
35		【地域資源】 ・地域資源を積極的に利用(地消地産、地産外商)している	チャレン ジ										8 9		11	12	13			
36		【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有している	基本			·朝礼時に、「社是·社訓·信条」「経営理念」「基本方針」「行動理念」を唱和している。							8 9							17
37		【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築し ている	基本			・全社員に法令順守の重要性を周知している。													1	6
38		【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当、専門部署などの体制を整 備している	基本		【予定】	・担当者や専門部署がないため、今後体制を整備していく。													1	6
39	組織	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー (※) との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している (※利害関係者:消費者、投資家等及び社会全体)	基本			・日頃からステークホルダーと対話をし、コミュニケーションを とり、適切な対応ができるよう常に心がけている。 ・お客様への工事終了後のアンケート調査を行い、今後に生 かせるよう努めている。													1	6 17
40	体制	【リスクマネジメント】 ・リスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスを整備している	チャレン ジ			·緊急事態発生時(災害・事故発生時)の報告経路を 会社内に掲示し、社員への周知を行っている。 ・「緊急時連絡体制ポケットブック」を社員に配布し、日 頃から所持するよう努めている。													1	6
41		【社会的責任】 ・CSR(Corporate Social Responsibility:企業の社会的責任)の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる。	チャレンジ																1	6
42		【事業継続】 ・事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している	チャレン ジ			・事故や災害などに対応している保険に加入し、事業が継続できる体制を整えている。							ę		11		13 13.1		1	6
43		【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	チャレンジ			・数年前に事業継承を行い、株式譲渡を実施した。 ・専門機関に相談しながら、今後も事業継承をする体制の検討を進めている。							8 9							17

上記以外で設定した取組項目

独自に設定したSDGsに資する取組	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12 1	3 14	15	16	17

【記載留意事項】

- ・「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されていることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取組む予定のものであっても、その取組を「具体的な取組」を記載いただければ登 |録が可能です。(今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前の【予定】を選択入力してください。)
- ・【非該当】欄については、「チェック項目」が事業形態上(個人事業主等)、該当しない場合に選択入力し、その理由を「具体的な取組」欄に記載してください。
- ・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載するほか、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等(※)を取得している場合は、できるだけ、その旨を併せて記載してください。 (※職場いきいきアドバンスカンパニー認証制度、女性の活躍推進企業知事表彰、男女共同参画推進県民会議表彰、障がい者雇用優良事業所等表彰、信州豊かな環境づくり県民会議表彰、長野県技能評価認定制度、NAGANOものづくり エクセレンス認定、信州福祉事業所認証・評価制度、信州リサイクル製品認定制度、信州の環境にやさしい農産物認証制度、長野県原産地呼称管理制度、信州おもてなし大賞、えるぼし認定、循環型社会形成推進功労者表彰、森林認証制 |度、森林002吸収評価認証制度、長野県県産材002固定量認証制度、消防団協力事業所表示制度など)
- 〇 この「要件2」は、ISO26000(※1)、RBA(Responsible Business Alliance)(※2)行動規範等を参考に、非財務情報(SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項)について整理し作成
- 「SDGsとの関連性」については、各項目について、169のターゲットに直接的に当てはまる場合は**黒字**、 間接的 (結果として) に寄与する17ゴールが当てはまる場合は、<u>赤字</u>で番号を記載
- 〇 企業が県へ申請する際には、チェック欄へのチェックとあわせ、「具体的な取組」へ取組内容を記載
- ※1…組織の社会的責任に関する国際規格 ※2…労働環境、製造プロセスの環境負荷に対する責任を持っていることを確認するための規定